

米沢国道西地区維持工事

米沢国道維持出張所は、国道13号、113号合わせて約100km区間を3工区に分けて管理しています。国道113号の維持を行っている「米沢国道西地区維持工事」を紹介します。

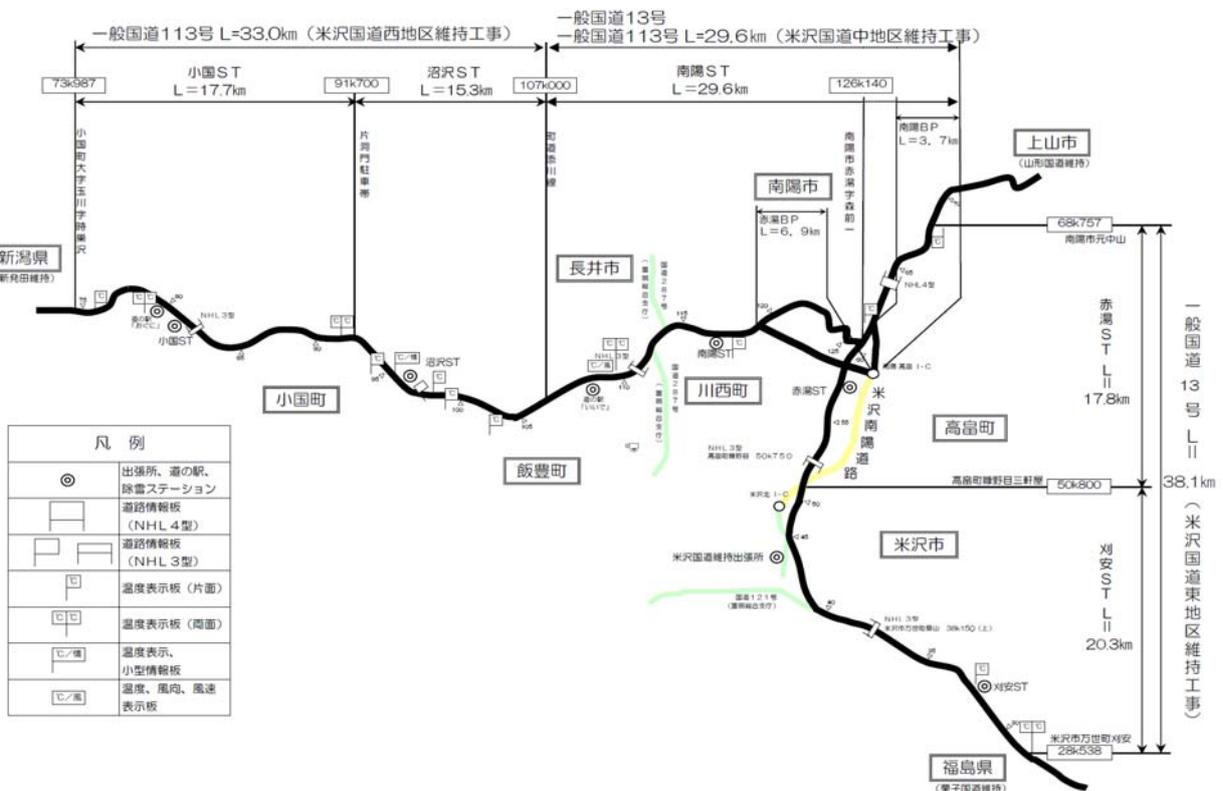
工期：平成21年4月1日～平成22年3月31日



担当区間：一般国道113号33km

概要：新潟県境小国町から飯豊町添川までの区間を維持しています。小国町の沼沢地区は県内でも屈指の豪雪地帯で、昨年度の最高積雪深は206cmもありました。（これでも多い年の半分です。H17年度396cm。）小国除雪ステーション、沼沢除雪ステーションを拠点に作業を行っています。除雪機械を18台配備し、積雪時は24時間態勢で交通の安全を守ります。

除雪計画路線図



～こんな作業もしています～



下の写真を見てください。なにをしているかわかりますか？

これは、山の峰の風下側に出来た雪庇(せっぴ)を取り除いているところです。暖かくなり、この雪庇が崩れ落ちると雪崩発生の原因となる事が多いので、雪崩の予防措置として作業しています。気温が低く吹雪くと雪庇が大きくなり、暖かくなり、雨が降ると雪庇の崩れが発生します。

今年は気温の変化が激しいため雪崩の危険が高く、1月21日にはここから500m位離れた弁当沢トンネル終点坑口で小規模な崩落が発生していました。

1月12日撮影



網取駐車帯より下り線側山を望む



この日は、このあたりで作業していました。

1月21日弁当沢トンネル終点坑口での小規模な崩落状況



スノーシェッドが整備されたおかげで、道路への影響はありませんでした。

雪崩のため通行止の様子
(平成18年2月14日)



現場代理人 小野 忠弘さん
米沢国道西地区維持工事に携ってから2年目の冬を迎えています。当地区は豪雪地帯を抱えており、冬の除雪作業が維持工事のなかで大きなウエイトを占めています。国道の一般除雪、運搬排雪、雪崩予防等で皆さんにはご迷惑を掛けていますが、皆さんの安全な通行を確保するためのものです。もうしばらくの間ご協力をお願いします。



小国ｽｰｼﾞｯｸﾞﾙ 井上 芳さん
この冬も、今まで無事故で国道をストップさせる事も無く、除雪作業を続けています。我々除雪の運転手も注意していますが、一般の方も除雪車の追い越し時は前方後方に十分注意して運転して下さい。



沼沢ｽｰｼﾞｯｸﾞﾙ 今 信博さん
担当する沼沢工区は、県内屈指の豪雪地域に加え、トンネル・橋梁・急カーブ等の多い山岳道路で、除雪作業には豊富な経験と技術力が試されます。当スタッフにはそうしたオペレーターが多く在籍し、少々の降雪にはびくともしない体制で臨んでいます。我々は、国道を利用する皆様が、安全で安心して通行できる道路を提供する事を使命とし、スタッフ一丸となって除雪作業を行っているところです。

☆ご意見お問い合わせは

国土交通省 山形河川国道事務所
米沢国道維持出張所

〒992-0011 米沢市中田町260-2
TEL 0238-37-5300

